

修験道の祈り・伝統行事

合格祈願

身体堅固

交通安全

心願成就

さんげさんげ

12月7日(日) 午後6時30分

庭月観音本堂

拝観無料

参拝者様へ (親子・子ども大歓迎！)

◎世帯主祈祷料 : お初穂米 1 升 または 1,000 円

◎追加個人祈祷料 : 1 人あたり 500 円

◎祈願大ローソク (百号ろうそく) 1 本 1,000 円

※ローソクは庭月観音で購入できます。当日まで受付可能です。

さんげさんげのお行者様・募集中！

○服 装：和装・洋装可。輪^わ袈^げ裟^さまたはお注^し連^めをご持参
ください。(無い場合はお寺でお貸しします。)

○持ち物：志納金千円也(豆腐・炭・みかん代として)
重箱(漬物程度)※ご準備できる方は、少々お持ちください。

○その他：お行者様を希望される方は、庭月観音までお
問合せください。

もちまき・くじ引きあるよ！楽しみにしてね！

お問合せ先：庭月山 月蔵院 庭月観音 (☎55-2343)



さんげさんげは、聖なる山々や近郷、村内の
神仏・神々を呼び出して礼拝し、神々に対して、
今年の自分の行いによって生まれた罪を懺悔
し、その穢れを洗い流すとともに、来年の豊作
や健康を祈願する修験道の行事のことです。



新庄最上地域では、出羽三山の修験道の影響から湯殿山の年越し前夜である12月7日
に行われることが一般的となっています。

修験道とは、山岳修行によって超常的な力（験力）を修める道を説いた宗教であり、
験力を修め加持祈祷の効験が著しい者を修験者（行者様）と呼ぶようになりました。

やがて人々は、一年の終わりと冬の訪れが近づくと、健康で無事に冬を越し、新しい
年がより良き一年となるよう修験者（行者様）にお願いするようになります。

人々の願いを受けて、修験者（行者様）は、行屋と呼ばれる山小屋に籠り、体を浄め
加持祈祷を行います。

そして、仏教や神道・山々の神々をお呼びし、今年の豊作に感謝するとともに、次の
お願いをします。

- ① 今年一年、自分たちの六根（眼・耳・鼻・舌・身・意）から生じた穢れを清浄し、清
らかな心と体で新年を迎えること
- ② 無事に冬を越し、来年も五穀豊穰、天下泰平、家内安全、無病息災であること

庶民の願いと神仏への信仰から生まれた日本独自の宗教行事。それが、さんげさんげ
です。鮭川村でも、庭月観音や京塚地区において、毎年12月7日に開催されています。

皆さん、今年の穢れを払い、清らかな心と体で新年を迎えませんか。また、お行者様にな
って神仏にご縁を深めませんか。是非、ご連絡ください。

皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。